

令和8年度 市事研要覧

舞

— M y O s a k a —

お お さ か



【大阪市中央公会堂】

大阪市立小中学校事務研究会

# 大阪市立小中学校事務研究会の概要

## <本会の目的>

本会は、学校事務の研究を推進し、事務職員の資質と職能の向上に努め、大阪市の学校教育の発展に寄与することを目的とする。(会則第2条)

## <歴史>

|  |  |
|--|--|
| ・大阪市立小学校事務研究会（小事研）<br>昭和25年2月 大阪市立小学校事務協議会として発足<br>昭和46年5月 大阪市立小学校事務研究会に名称変更 | ・大阪市立中学校事務研究会（中事研）<br>昭和22年7月 大阪市立中学校事務協議会として発足<br>昭和31年5月 大阪市立中学校事務研究会に名称変更 |
|--|--|

平成5年3月2日設立総会を開催。両研究会が組織合同し、有形無形の財物を大阪市立小中学校事務研究会（略称市事研）が継承。平成5年4月1日市事研として発足。

<令和8年度 研究主題> 「次代の学校事務を探究する」

## <令和8年度 活動内容>

市事研では、幹事会と事務局・専門部活動を中心に行なっており、関係団体との連携についても、大阪府公立学校事務研究会（府事研）、全国公立小中学校事務職員研究会（全事研）等に対して、研究大会や研修会等に参加することはもとより、その組織運営会議に参加協力しています。

## 1 事務局・専門部

### (1) 事務局

- ① 本会の事務の総括及び整理
- ② 組織実態の把握
- ③ 会務の記録及び保存
- ④ 会報やホームページ等による情報発信
- ⑤ 関係機関・団体との連携

### (2) 研究部

#### ① 次代の学校事務についての研究

より質の高い学校教育目標の達成をめざすためには、すべての学校において基礎基本となる業務が適正に行われるよう、学校事務職員全体の資質向上を図っていく必要があります。近年、教育DXの進展によりICTを活用することが「日常化」するなど、デジタル化を更に推進していくことが求められており、学校事務職員についても、生成AI等の各種デジタルツールを活用し、業務改善を行う視点が必要となっています。業務改善や効率化を進め、どのように子どもに還元していくのか、といった視点を含め、各会員の思い描く未来の形を共有し、「次代の学校事務と学校事務職員のあり方」を柱に研究を進めます。

#### ② 学校財務運営についての研究

学校財務運営における学校事務職員の役割は非常に大きく、適正かつ効果的な財務運営に加え、昨今の働き方改革などを背景として、より効率的な財務運営についても考えていく必要があります。自律的な学校運営の確立と更なる学びの環境整備を推進していくために、学校事務職員が学校財務運営に果たす役割について研究を進めます。

#### ③ 学校事務の調査および統計

- ア 会員の意見や実践事例等を、研究や本会の活動に活かすため、必要な実態調査及び意識調査を実施します。
- イ 全国的な学校事務の状況や、関係団体等の研究内容を調査し、研究に活かすとともに、調査結果について情報提供を行います。

### (3) 研修部

#### ① より自律的で安定した学校事務を実現するための研修

学校事務を取り巻く環境が大きく変化していくなか、各学校で日々の業務を確実に遂行し、より広い視野から学校経営に参画することができるよう、会員の職能形成や資質向上につながる研修会を実施します。

#### ② 業務能力を高める研修

業務を正確に理解することに重点を置き、より効果的・効率的に業務を行うための研修会の企画及び資料作成に取り組みます。

#### ③ 今日の課題等に関する研修

子どもを取り巻く社会的課題や学校現場の課題はもとより、日々の実務実践に活かせる課題に対処できるようにす

るため、専門的な知識や経験を有する講師を招いた研修会を実施します。

④ 実務における技能や知識を高める研修

会報やホームページを活用し、会員の実務実践力の向上へつながる情報発信に努めます。

2 研究大会

※ 小事研では、昭和47年度（第1回）より平成4年度（第21回）まで研究大会を行いました。  
※ 中事研では、昭和58年度（第1回）より平成4年度（第10回）まで研究大会を行いました。

市事研活動の一年間の総まとめとして研究大会を開催します。

| 大 阪 市 立 小 中 学 校 事 務 研 究 大 会 |   |
|-----------------------------|---|
| 第1回（平成5年度）                  | 【炊テマ】 「財務担当職員として学校を考えよう」<br>～小中が合同した今、新しい可能性を見いだそう！～<br>・ 学校事務職員としての財務認識と財務運営について ・ 施設整備委員会について ～学校の環境問題を考えよう～<br>・ 旅費に関する研究 ～一問一答作成を通じて～   |
| 第2回（平成6年度）                  | 【炊テマ】 「財務担当職員として学校を考えよう」<br>～的確な判断を身につけ、次代につなげる学校事務の創造を！～<br>・ 標準運営費について ～学校予算編成に活用するために～<br>・ 施設・設備について ～未来に向けた学校施設のあり方を探る～  |
| 第3回（平成7年度）                  | 【炊テマ】 「財務担当職員として、学校経営に参画しよう」<br>～探求しよう、次代につなげ、残せるものを～<br>・ 「新しい学校事務のあり方」を求める上での一考察と今後の展開<br>・ 給与にかかる減額について ～出勤簿処理と福利厚生～ ・ 財務担当職員の課題についての一考察   |
| 第4回（平成8年度）                  | 【炊テマ】 「企画・判断・調整能力を高め、学校経営に参画しよう」<br>～探求・発見・飛翔～<br>・ 「新しい学校事務のあり方」を求める上での一考察と今後の展開<br>・ 教職員の円滑な書類作成をめざして ・ 今、学校でできる震災対策 ～阪神・淡路大震災から学ぶ～   |
| 第5回（平成9年度）                  | 【炊テマ】 「財務担当職員から次なるステップへ」<br>～これまでの実践を土台に、新しい学校事務の在り方を探求しよう～<br>・ 21世紀を展望した学校事務と研究会活動について  |
| 第6回（平成10年度）                 | 【炊テマ】 「財務担当職員から次なるステップへ」<br>～確かな基盤を築き、新しい時代の学校事務を考えよう～<br>・ 新しい学校事務の在り方について ・ 学校財務運営について<br>・ 「ザ・事務室」～これであなたもキャリアアップ～ ・ 文書事務について  |
| 第7回（平成11年度）                 | 【炊テマ】 「学校の活性化に向け、経営スタッフとしての役割を果たそう」<br>～情報・判断・実行・確認～<br>・ 学校財務運営について ・ 学校の活性化に向けた学校事務職員の役割について<br>・ 届出事務に強くなるよう ～採用から退職までの事例研究から～   |
| 第8回（平成12年度）                 | 【炊テマ】 「学校の活性化に向け、経営スタッフとしての役割を果たそう」<br>～21世紀・社会の風を学校へ～<br>・ 「学校事務職員の果たす役割」、「学校の財務運営」～学校事務ハンドブック作成の取り組みから～<br>・ 新1年生保護者説明会のマニュアル作成について ～私が本校の学校事務職員です～<br>・ BEGIN THE BIHIN ～スムーズな「備品管理」事務をめざして～ |
| 第9回（平成13年度）                 | 【炊テマ】 「円滑な学校運営に向け、経営スタッフとしての役割を果たそう」<br>～学校発 家庭へ、地域へ、そして社会へ～<br>・ 「学校事務職員の果たす役割」、「学校の財務運営」 ・ 「学校徴収金会計事務について」  |
| 第10回（平成14年度）                | 【炊テマ】 「円滑な学校運営に向け、経営スタッフとしての役割を果たそう」<br>～10年の蓄積をもとに未来を創造～<br>・ 「大阪市の学校教育の充実・発展に向け、何をなすべきか」  |
| 第11回（平成15年度）                | 【炊テマ】 「日々の実践を基に、大阪市の学校教育に果たす役割を探究しよう」<br>～子どもたちの輝く未来のために～<br>・ 「学校事務職員の果たす役割」、「学校の財務運営」 ・ 「学校施設・設備の整備に関する実践報告」  |
| 第12回（平成16年度）                | 【炊テマ】 「日々の実践を基に、大阪市の学校教育に果たす役割を探究しよう」<br>～Let's go未来へ。子どもの夢と共に～<br>・ 「円滑な学校運営のための学校事務の機能」 ～大阪市の学校事務職員の果たす役割～<br>・ 「転出入事務について」   |
| 第13回（平成17年度）                | 【炊テマ】 「大阪市の学校教育の充実に向け、学校事務機能を考えよう」<br>～地域と共に 時代が求める学校をめざして～<br>・ 「円滑な学校事務の運営に向けて」 ・ 「未来へつながる学校事務機能の探究」  |

※ 平成9年8月に第29回全国公立小中学校事務研究大会大阪大会が開催され、市事研は府事研とともにその運営を担い、かつ第5分科会を担当しました。

# 大 阪 市 立 小 中 学 校 事 務 研 究 大 会

|   |
|---|
| <p><b>第14回（平成18年度）</b> [大分マ] 「<b>大阪市の学校教育の充実に向け、学校事務機能を考えよう</b>」<br/>           ～開け未来へ 輝く明日に 今できること 今やるべきこと～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「臨時教職員等の事務手続きについて」 ・「未来へつながる学校事務機能の探究」</li> </ul>                |
| <p><b>第15回（平成19年度）</b> [大分マ] 「<b>新たな時代を切りひらく、確かな学校事務を創造しよう</b>」<br/>           ～さあ踏み出そう 15年の成果とともに～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校財務と学校事務職員の役割」 ・「新たな時代の学校事務と学校事務職員の役割を探る」</li> </ul>                    |
| <p><b>第16回（平成20年度）</b> [大分マ] 「<b>新たな時代を切りひらく、確かな学校事務を創造しよう</b>」<br/>           ～こどもの夢をのせて Fly high 次なる一步～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「『学校事務ハンドブック・財務運営編』改訂版の発行について」 ・「大阪市における新たな学校事務のモデルを考える」</li> </ul> |
| <p><b>第17回（平成21年度）</b> [大分マ] 「<b>新たな時代を切りひらく、確かな学校事務を創造しよう</b>」<br/>           ～つなげよう！明日へ 未来をコーディネート～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「『学校事務ハンドブック・財務運営編』の活用について」 ・「大阪市における新たな学校事務のモデルを考える」</li> </ul>        |
| <p><b>第18回（平成22年度）</b> [大分マ] 「<b>新たな時代を切りひらく、確かな学校事務を創造しよう</b>」<br/>           ～子どもをはぐくむ輪の中で 私たちにできること～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大阪市における新たな学校事務のモデルを描く」</li> </ul>                                    |
| <p><b>第19回（平成23年度）</b> [大分マ] 「<b>学校力の向上につなげる、活力ある学校事務を創造しよう</b>」<br/>           ～確かな絆でつくる 魅力ある学校～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大阪市における新たな学校事務モデルの実践と展開」</li> </ul>  |
| <p><b>第20回（平成24年度）</b> [大分マ] 「<b>学校力の向上につなげる、活力ある学校事務を創造しよう</b>」<br/>           ～未来へつなぐ 20年目の新たな一步～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「T・S・U・N・A・G・U」</li> </ul>  |
| <p><b>第21回（平成25年度）</b> [大分マ] 「<b>学校力の向上につなげる、活力ある学校事務を創造しよう</b>」<br/>           ～躍進しよう！新しい時代～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大阪市における新たな学校事務モデルの発展」</li> </ul>   |
| <p><b>第22回（平成26年度）</b> [大分マ] 「<b>つながろう！つながりから見える学校事務の向上</b>」<br/>           ～共に考え、創造しよう！学校事務の新たな可能性～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「つながろう！つながりから見える学校事務の向上」</li> </ul>                                      |
| <p><b>第23回（平成27年度）</b> [大分マ] 「<b>つながろう！つながりから見える学校事務の向上</b>」<br/>           ～見つめよう学校教育 学校事務の視点から～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「提案型の学校事務職員を目指して」</li> </ul>  |
| <p><b>第24回（平成28年度）</b> [大分マ] 「<b>つながろう！つながりから見える学校事務の向上</b>」<br/>           ～共に踏み出そう！学校教育の未来～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「提案型の学校事務職員に求められるもの」</li> </ul>   |
| <p><b>第25回（平成30年度）</b> [大分マ] 「<b>次代へつなげる学校事務を築く</b>」<br/>           ～継続から発展へ 子どもたちの学びのために～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「これからの財務運営モデルについて」</li> </ul>  |
| <p><b>第26回（令和元年度）</b> [大分マ] 「<b>次代へつなげる学校事務を築く</b>」<br/>           ～ともに語り、創造する 新時代の魅力ある学校～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「財務運営サイクルの実践と検証について」 ・「大阪市の学校事務の現状とこれからの考える」</li> </ul>                            |
| <p><b>第27回（令和3年度）</b> [大分マ] 「<b>学校力向上の一翼を担う</b>」<br/>           ～チームで広げよう！学校事務の可能性～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「働き方改革から考える今後の学校事務職員のあり方」</li> </ul>  |
| <p><b>第28回（令和4年度）</b> [大分マ] 「<b>学校力向上の一翼を担う</b>」<br/>           ～チームで踏み出そう！子どもたちの未来のために～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「校内組織から考察する学校事務職員のあり方」</li> </ul>  |
| <p><b>第29回（令和5年度）</b> [大分マ] 「<b>組織として考える学校教育と学校事務</b>」<br/>           ～“KYODOU” 次代につなぐバトン いま私たちにできること～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校事務職員の専門性とその継承」</li> </ul>   |
| <p><b>第30回（令和6年度）</b> [大分マ] 「<b>組織として考える学校教育と学校事務</b>」<br/>           ～共に高めあい 次代へつなげる 30回の軌跡～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校事務職員の学びと育成」</li> </ul>   |

- ※ 平成17年7月に第37回全国公立小中学校事務研究大会兵庫大会において、第4分科会を担当しました。
- ※ 平成29年8月に第49回全国公立小中学校事務研究大会京都大会において、第3分科会を担当しました。
- ※ 令和2年度の研究大会の開催は中止とし、第27回大阪市立小中学校事務研究大会については延期としました。
- ※ 令和7年8月に第57回全国公立小中学校事務研究大会滋賀大会において、第5分科会を担当しました。